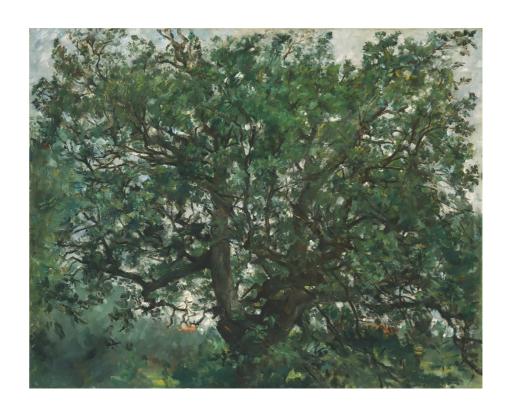


The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2019年11月20日発行 ISSN1342-8071



国立西洋美術館の 2018年度収蔵作品について

#### 報告1

## 2018年度収蔵作品についてロヴィス・コリント《樫の木》



図1 ロヴィス・コリント 〈樫の木〉 1907年 油彩/カンヴァス、96.2×120.5 cm 国立西洋美術館

常設展で見られる国立西洋美術館のコレクションに、新しい画家の仲間が加わりました。 ドイツ印象派を代表する画家ロヴィス・コリントです。

ロヴィス・コリント (1858-1925) は、現在は ロシア領である旧ドイツ・東プロイセン地方に 生まれました。ケーニヒスベルク (現カリーニ ングラード)とミュンヘンの美術アカデミーを経 て、1884年からはパリのアカデミー・ジュリア ンに学び、短期間に二度のサロン展入選を果 たします。しかし1887年ドイツに帰国。その後 は、旧弊に縛られた美術アカデミーの方針に 反対し、芸術における自由、新たな芸術の在 り方を求めて設立された芸術家団体「分離 派」に、ミュンヘンとベルリンで参加します。 「分離派」、特にカッシー ラー画廊と協働したベル リン分離派は、主催する 展覧会でフランスの印象 派やポスト印象派の作品 を積極的に紹介し、同 時代の画家たちに多大 な影響を与えました。そ の影響を咀嚼し独自の 画風を展開した人々は 「ドイツ印象派 | と呼ば れ、マックス・リーバーマ ン、マックス・スレフォク トと並んで、コリントもそ の代表的作家に数えら れます。とはいえ、コリン ト作品は、アカデミーで の教育を基礎とした写 実主義的な肖像画や神

話画、装飾的な女性像、印象派的な風景画、 そして表現主義的な激しい筆致と色彩による 作品、とむしろその振れ幅の大きさが特徴で す。しかしそこには、堅固でモニュメンタルな コンポジションと描かれる対象の内面や存在 意義そのものをあぶり出すような色遣いという 共通性が見てとれます。コリントが、表現主 義の先駆者とも評されるゆえんです。

リューベック近郊のティンメンドルフで描かれた本作品には、画面いっぱいに枝を広げる一本の樫の木が描かれています(図1)。樫の木は、コリントが最も好んだ木であり、「一度は一本の樫の木を詳細に描いてみたい。その内部までもきちんと理解できるように」と語ったと伝えられます。樫の木は、古来森深きド

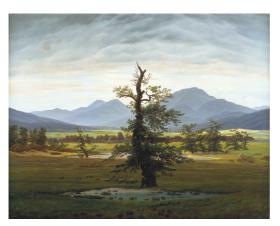


図2 カスパー・ダヴィト・フリードリヒ 《孤独な木》 1822年 アルテ・ナツィオナールガレリー、ベルリン Photo (C) bok / Nationalgalerie.SMB / Jörg P. Anders / distributed by AMF



図3 ロヴィス・コリント 《妻といる自画像》 1904年 ドライポイント/紙、47.5×32.7 cm 国立西洋美術館(松方コレクション)

イツの地を象徴する樹木、「堅実、強靭 |を連 想させる樹木として、現在でもドイツの国樹に 指定されています。またこの樹は、フリードリ ヒのようなドイツ・ロマン主義の画家が好んで 取り上げた主題でもありました(図2)。しかし 本作品から感じられるのは、樫の木の、ドイツ・ ロマン主義的な精神性というより、クールべや モネが描いた樫の木に通じる豊かな生命力で す。いわばコリントは、フランス近代絵画に学 ぶことで、伝統的な主題に新たな息吹をもた らしたのです。さらに言えば、平面的で構築 的な重なりを感じさせる葉や幹の描写にセザ ンヌとの親近性を、隙間のない空間把握や画 面を埋め尽くすような描写方法に、ポロックの ような〈オール・オーヴァー絵画〉の先駆的兆 候をすら認めることもできるでしょう。

国立西洋美術館の礎となった松方コレクシ ョンには、コリントの版画が8点含まれていま

した。現在そのうちの2点が美術館に収蔵さ れています(図3)。本作品《樫の木》が、コ リントという画家そしてドイツ近代絵画への関 心、ひいては多彩に展開した西洋近代絵画 そのものへの更なる関心の契機となれば嬉し く思います。

(元 国立西洋美術館主任研究員・ 現 京都国立近代美術館学芸課長 池田 祐子)

#### 常設展でご覧いただけます。

500円 (400円) - 般 250円 (200円)

- \*小・中学生・高校生および 18 歳未満、65 歳以上、 心身に障害のある方および付添者 1 名は無料 (入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、 障害者手帳をご提示ください。)
- )内は20名以上の団体料金

#### 報告2

## 2018年度収蔵作品について ケル=グザヴィエ・ルーセル《小道の聖母マリア》





ケル=グザヴィエ・ルーセル 《小道の聖母マリア》 1890-92年頃 油彩、カンヴァス 54×37cm 国立西洋美術館

【図版】 左:作品表 右:作品裏

19世紀末のパリ。ゴーガンの絵画理論に 影響を受け、美術の革新を目指した「ナビ派 | のひとりにケル=グザヴィエ・ルーセルがいま した。青年期から芸術家や文化人に囲まれ て芸術的感性を育んだルーセルは、パリの 名門コンドルセ高校に進学し、同じくナビ派 の画家となるエドゥアール・ヴュイヤールやモ ーリス・ドニに出会います。のちに国立美術 学校に入学しましたが、より自由な気風の私 設画塾アカデミー・ジュリアンにも通い、 1888年にここでナビ派結成に立ち会ったの でした。晩年は公共建築のための大型装飾 画も制作するようになるルーセルですが、画 業初期はこの《小道の聖母マリア》のような 小品を多数手がけました。

ほっそりとした後ろ姿の女性、その向こう には蛇行しながら丘の上へと延びる小道。フ レスコ画のように淡く乾いた色調で統一され た画面には、どこか神秘的な雰囲気が漂い ます。モーリス・ドニの絵画にも通じるこうし た造形は、ルーセルの初期様式をよく示すも のです。同じ頃、敬虔なキリスト教徒であっ たドニが、神へと近づく道のりの象徴として 蛇行する小道を描いていたこともあり、この 作品にも宗教的な含意があると考えられてい ます。一方、裏面に描かれているのは平坦な 色面によって構成されたゴーガン流の風景画。 つまりカンヴァスの表と裏で異なる絵画様式 が試みられているのです。若きルーセルの研 究心をうかがわせる一作といえるでしょう。

当館では、旧松方コレクションのドニやピ エール・ボナールのほか、ヴュイヤール、ポ ール・ランソン、ポール・セリュジエらの作品 が近年収蔵されてナビ派コレクションが充実 してきました。この度ついにルーセルの油彩 画も加わり、展示に向けた処置が進められ ています。

(国立西洋美術館主任研究員 袴田 紘代)

現在はご覧いただけません。

#### 五期ボランティア、ただいま養成研修中

現在、当館では約50名のボランティア・ スタッフが様々な教育普及プログラムにて 活動しています。2004年にボランティア制 度を導入して以来、美術館と来館者の架 け橋としての役割を担い、彼らの熱意とホ スピタリティーによって、学校団体、家族、 一般と幅広い対象に向けた継続的なプロ グラムの実施を可能としてきました。また、 本制度はボランティアに携わる方自身の学 びの場であることも目的としており、6年と いう任期を設け定期的に募集を行うこと で、その機会を広く提供するよう努めてい ます。2019年春には五期となるボランティ ア候補生23名が新たに加わりました。

その候補生に向けた養成研修が6月に 始まり、2020年3月まで行われます。当館 の設立の経緯や、コレクション、建築など について、当館研究員や外部講師による 講義を受けたり、プログラム参加者の方々 にどのような体験を提供できるのかを意 識しながら、候補生同士でギャラリートー ク、建築ツアーの模擬を行ったりと、来春



からボランティア・スタッフとして本格的に 活動を始めるためのスキルアップを図って います。課題も度々出ますが、皆熱心に 取り組んでいます。また、既に活動中のス タッフもこの研修に参加して、更に良いプ ログラムを来館者の皆様に届けたいと研 鑽を積んでいます。

五期候補生が活動に加わるのは少し先 となりますが、ボランティア・スタッフによ るプログラムを下記の通り随時開催してい ます。初めて来館される方も楽しめる内容 となっております。皆様のご参加をお待ち しています。

(国立西洋美術館研究員 酒井 敦子)

#### ■美術トーク

常設展示室の作品を一緒に鑑賞します。

第1・第3・第5土曜日及び毎週日曜日(開館時)11:00~11:50/13:00~13:50 申込不要。当日常設展入口付近に集合。

無料(ただし常設展観覧券が必要)

#### ■建築ツアー

ル・コルビュジエによって設計された本館や前庭を一緒に歩きながらご案内します。

第2:第4水曜日及び毎週日曜日 (開館時) 15:00~15:50

要申込。当館HPよりお申し込みください。定員20名(先着順)

無料(ただし常設展観覧券が必要)

この他、スクール・ギャラリートーク(学校団体対象)、ファミリープログラム「どようび じゅつ」、不定期で金曜日に行う「金曜ナイトトーク」、予約不要立ち寄り型の「ボランテ ィアート などを実施しています。

詳しくは当館ホームページをご覧ください。https://www.nmwa.go.jp/

## EVENTAMON

## 美術館でクリスマス

美術館でクリスマスを楽しみましょう。様々なプログラムを用意してお待ちしています。

期日: 2019年12月14日(十)・15日(日)



## ■ ギャラリートーク

常設展示室の作品から数点を取り上げ、 ボランティア・スタッフが約30分間のトー クを行います。内容は毎回異なります。

時間: 112:00~12:30

**213:00~13:30** 

3 14:00~14:30

場 所:常設展示室

※予約不要、参加無料。ただし、常設展観 **監禁が必要です。** 

### クリスマスキャロル・コンサート

クリスマスにちなんだ歌を集めたアカペラコ ンサートです。美術館に響くハーモニーを お楽しみください。

時間: 11:00~11:40

2 15:00 ~ 15:40 ※曲目は2回とも同じです。

場 所:本館ラウンジコーナー

※予約不要、参加無料。ご自由にお立ち寄りく ださい。



## ′ ユラユラ・キラキラ‼星のツリー

ボランティア・スタッフと一緒にペーパークラフトのツリーを作り ましょう。大人から子どもまで、どなたでも参加できます。

※ボランティアート…当館のボランティア・スタッフが企画する予約不要の立ち寄り式プログラムです。

時間:10:00~16:00

場 所:新館2階ワークショップルーム

(常設展示室内)

※予約不要、参加無料。ただし、常設展観

覧券が必要です。

※材料がなくなり次第、終了します。

※イベントのタイトル・内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は、国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル(03-5777-8600)にてご確認ください。

# Museum Shop ミュージアムショップ

新商品

『ハンカチ 2種』 モネ 「睡蓮 |・ルノワール 「ばら |

約52×52cm 線100% F本製

各 1.650円 (税込み)





リクエストの多かったハンカチの登場です。絵柄は人気の高 い作品2点です。

作品の形を生かした「睡蓮」柄は、複雑な青を織りなす水面に 浮かぶ睡蓮の花の色が、広げたり、結んだりと使い方次第で 新鮮な印象に。また、作品から薔薇の花を大きく切り取った 「ばら」柄は、ルノワールの筆致と温かみのある色遣いが楽し める美しい一枚です。

## Cafénzztunh



## おすすめメニュー

期間

2019年11月19日

~ 2020年1月26日 (15時よりご注文いただけます)

●フレンチトースト 5種のベリーグラタン

600円 (税込み)

フレンチトーストをカスタードクリーム・メイプル シロップ・ブランデーでグラタン仕立てにし、トッ ピングにベリー・アイス・ホイップで仕上げました。 ほのかな酸味が良く合います。是非、お試し下さい。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)で Suica、各種クレジットカードがご 利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。) 詳細については、当館ホームページをご覧ください。

### 展示カレンダー「企画展示/常設展示」2019年11月~2020年4月

休 館 日 土日・祝日

NOV 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土

FEEB 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土

全館休館 1月27日(月)~2月10日(月)

ロンドン・ナショナル・ギャラリー展 2020年3月3日(火)~6月14日(日)(企画展示室)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ホ 未 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木

- ●年末年始休館・臨時休館・臨時開館のお知らせ
  - \*2019年12月28日(土)~2020年1月1日(水・祝)は年末年始休館となります。
  - \*2020年1月27日(月)~2月10日(月)は館内整備のため全館休館します。
  - \*2020年3月30日(月)は開館します。
- ●常設展示

ロダンやブールデルの彫刻と中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。 (展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。 ※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

#### 国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- ●開館時間…午前9時30分~午後5時30分 金曜・上曜日 午前9時30分~午後9時(ただし、11月30日は午後5時30分まで) 毎月最終金曜日は、午前9時30分~午後10時

常設展開室時間…午前9時30分~午後5時30分 金曜・1曜日 午前9時30分~午後8時(ただし、11月30日は午後5時30分まで) 毎月最終金曜日は、午前9時30分~午後9時

企画展開室時間…午前9時30分~午後5時30分

金曜・土曜日 午前9時30分~午後8時 (ただし、11月30日は午後5時30分まで) \*入室は閉室の30分前まで

- ◆休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)\*その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4±曜日、国際博物館の日(5月18日)、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ・・・ハローダイヤル: 03-5777-8600 https://www.nmwa.go.jp/

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)は ギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様 の名前です。西欧では暖かさと色さまざまの花々 を軍ぶ春の風をさします。



編集·発行 国立西洋美術館/2019年11月20日(年4回発行)協力 公益財団法人 西洋美術振興財団

刷 (株)アイネット